



# 花きセンター お散歩♪



## 竹の子句会三月例会(令和四年)

山里を歩き感じる春の色

尾形 紅花

両村 ゆき色 選

(評)清流園の庭からは皿が嶺が一望です。日々変わる山の景色、近くの田や畑を眺めていると色々な季節の変化が見えて来ます。作者は冬から春へ変わって行く景色と色で捉えました。感性のお句です。

雪解けて穴より地虫顔を出す

職員

(評)春ですね！地虫(土中に棲む虫の総称)特にコガネムシ科の甲虫の幼虫等。雪も解け、暖かくなり虫たちが活発に動き出すことに、作者は春を感じたのでしよう。

咲くもよし散るも又美しく桜かな

清水 大津也

(評)作者の言う通り「桜」は咲いてよし、散り際は又格別の美しさが有ります。コロナでお花見も自粛しなければなりません、儂い花の時季を楽しんでください。

鳥と鳥繋ぐ架橋や風光る

両村 ゆき色

